

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 2年 2月 1日

事業所名 子どもの広場 桑名

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3	0	事前に話し合い対応するように。個別療育と放課後等デイサービスで部屋をわけている。勉強する場と遊ぶ場が区別されている。	
	2	職員の配置数は適切である	2	1	話し合いでスムーズに対応。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	1	2	階段など危険が予想される場所には必ずスタッフがつく。バリアフリーになっていない。賃貸のため工事できないがステップ設置はできる。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	2	1		
	5	保護者様等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様等の意向等を把握し、業務改善につなげている	2	1		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	2	1		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	0		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	2	1	研修制度も充実しており積極的に参加してる。研修内容をチーム内で共有する。必要な研修は必ず参加してもらっている。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	3	0	一人一人に合った目標・課題設定のため保護者との対話は大切にしている。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	0		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	2	1		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	2	1	チーム内で相談しより良い活動を図っている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3	0	あらかじめスケジュールを立てて利用者に喜んでもらえるようにする。子どもたちと話し合いプログラムを決めることで、子どもたちが意欲的に取り組んでいる。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	2	1	臨機応変に対応していけるよう事前の打ち合わせを大切にしている。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3	0	ホワイトボードに一日の流れを記入することで、職員の役割が明確になっている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2	1	送迎や記録などで時間があまりとれない時もある。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	3	0		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	3	0	事前に予約をして定期的に行うようにしている。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	3	0			

関係機関や保護者様との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	2	1		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	2	1	日頃から丁寧な対応関係づくりを心がけている。学校の支援計画を頂き、共通した支援を行うようにしている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0	3	該当なし。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	1	2		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1	2	該当者なし。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	1		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	3	ボランティアなどに参加し交流を図っていききたい。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	0	3	呼ばれていないため。参加を呼ばれたことがない。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者様と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	2	1	子どもへの支援のため保護者との関係、情報の共有は大切にしている。送迎時に必ず保護者と話し合うようにしている。	
29	保護者様の対応力の向上を図る観点から、保護者様に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	2	送迎時に必ず保護者と話し合うようにしている。		
保護者様への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	2	1		
	31	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3	0	送迎の際に保護者との会話をもつようにしている。チーム内で共有し、支援するようにしている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者様同士の連携を支援している	0	3		
	33	子どもや保護者様からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者様に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	3	0	職員間の連携をとるように努めている。不信感につながらないよう、丁寧な対応をチーム全体で行う。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者様に対して発信している	2	1	日々のブログで活動について発信している。予約表で活動を知らせている。	
	35	個人情報に十分注意している	3	0	事前に保護者に了解をとっている。	
	36	障がいのある子どもや保護者様との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3	0		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	1		

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者様に周知している	1	2	避難訓練については日々のブログで様子を発信している。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3	0	毎月、避難訓練を実施。子どもと共に実際の動きを想定して訓練を行うようにしている。月1回防災訓練している。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	2	1	職員間、報・連・相を密に行っている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3	0	チーム内で共有し、子ども・保護者に対しての事前・事後の説明をしっかりとしていきたい。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	2	該当者なし。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3	0	引きつづき作成をしていきたい。	